

雲南市のオープンデータの取組み

平成30年12月26日
雲南市政策企画部情報政策課

○取り組みのきっかけ

- ・ UNNAN子育て応援会議（ママパパ会議）
- ・ 市民バス
- ・ 官民データ活用推進基本法の施行

○UNNAN子育て応援会議（ママパパ会議）

UNNAN子育て応援会議（ママパパ会議）の様子

○UNNAN子育て応援会議（ママパパ会議）

- 「今いる私たちが、これからもずっと雲南市で子育てしていくために」をテーマにした回では・・・

「一時預かり」や「時間外保育」

「学童保育の充実」

「医療機関」

「遊び場」

「イベント」

などのキーワードが出た

○市民バス

イベントの様子

○官民データ活用推進基本法の施行

- 官民データ活用推進基本法第11条で地方公共団体が保有するデータについて国民が容易に利用できるよう措置を講じることが義務付けられた
- 国の目標として、2020年度の取り組み率100%

⇒雲南市としても、そろそろ取り組みを始めなければ間に合わない・・・

○しかし、そうは言っても・・・

- 果たして、各課が協力してくれるだろうか
- どうやって、各課の協力を得るか
- 何をしたらよいか、どう進めたらよいか

○そこで、 . . .

①取り組む意義の明確化など市の方針が必要であること

②協力者を確保することが必要

⇒関係部局による「オープンデータ推進検討プロジェクトチーム」を設置

○雲南市オープンデータ推進検討プロジェクトチームメンバー構成

役 職	所 属
チームリーダー	政策企画部 情報政策課
サブリーダー	政策企画部 情報政策課
委員	政策企画部 うんなん暮らし推進課
委員	総務部 危機管理室
委員	総務部 行財政改革推進課
委員	総務部 情報システム課
委員	市民環境部 市民生活課
委員	健康福祉部 医療介護連携室
委員	子ども政策局 子ども政策課
委員	産業観光部 観光振興課
事務局	政策企画部 情報政策課
事務局	政策企画部 情報政策課

○これまでの取り組みと今後

- PTで、取り組みの意義や対象データ、運用ルール、取り組み体制を記載した「雲南市オープンデータ公開・活用推進庁内ガイドライン（案）」をとりまとめた
- 1月初めの庁議に諮り、市としての取り組み方針を決定し、取り組みをスタートする予定
- まずは、各部局から委員を選出して頂き、全庁的な取り組み体制を構築していきたい

○これまでの取り組みと今後

- 第一段階

半年後をめどに、現在、ホームページで公開しているデータのオープンデータ化に取り組む

- 第二段階

新年度からになると思うが、各課にオープンデータ担当者を配置し、各課の所有するデータの棚卸を行う。1年後を目標に順次オープンデータとして公開を進めていく考え

- 第三段階

1年半後をめどに、アイデアソンなど、利活用に向けたイベントやニーズ把握等に取り組む考え

○まとめ

- プロジェクトチームを設置して取り組み方針や体制を検討したことにより、メンバーのオープンデータに対する意識が高まり、今後の取り組みにおいても協力が期待できる
- これまでのところは順調に進んでいるが、今後どうなるかは疑問
- 先駆的に取り組んでいる団体と連携を密にし、今後ともオープンデータに取り組んでいきたい

ご清聴ありがとうございました